

解答

- 一 浜に取り残されていた子ガメ
- 二 四年前、浜に置いていかれ死にそうになった子ガメを沙月が家に持ち帰り、助けたいと佐和に訴えたこと。
- 三 姉が都会に出て行き姫ヶ浦に置いていかれ元気がない沙月と、他の子ガメたちが海に出て行き浜に置いていかれ衰弱した子ガメが重なるから。
- 四 自分の代わりに子ガメに広く遠い世界を見てほしいと願っているから。
- 五 自分たちが育てて海に放した子ガメが無事に海を渡ったことがわかったから。
- 六 故郷を遠く離れて、世界中を放浪するように生きるチームの生き方は、沙月にとって不思議なものだったから。
- 七 イ
- 八 ア
- 九 海に向こうには大変な試練ばかりが待ち受けているのに、子ガメたちが怯まずに海に入って行く姿を見て、故郷を出て行くことを怖がっている自分にはない強さがあると思ったから。
- 十 沙月がこの先どこに行っても、姫ヶ浦とのつながりは切れることはないと思いたいという思い。
- 十一 故郷から出て行くのも出て行かないのも怖いと思いついて悩んでいる自分に、カメと同じで生まれた土地にしばらくは住み続けたいという思いと勇気づけてくれた佐和の言葉がうれしかったから。
- 十二 (1) 祖先の記憶をたどって、遠く離れた土地から姫ヶ浦にやってくる人々。
(2) 姫ヶ浦の出身ではないチームが、祖先の記憶に導かれて姫ヶ浦にやってきてウミガメを見守る姿を見て、自分が出て行ったとしても、その記憶は消えることはないし、いつか姫ヶ浦に別の人を介して戻ってくると感じているということ。
- 十三 a 巻 b 絶好 c 墓地 d 伝承